

浮魚情報(第10報)

平成 27 年 9 月 29 日

宮城県水産技術総合センター環境資源部

Tel : 0225-24-0139 Fax : 0225-97-3444

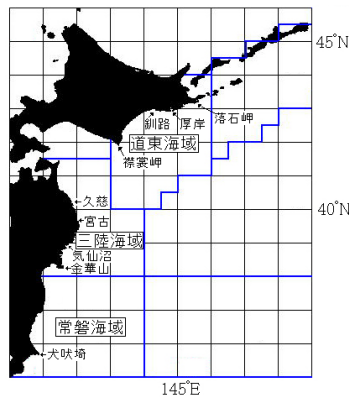
1. 平成 27 年度 第 3 回北西太平洋サンマ中短期漁況予報

平成 27 年 9 月 29 日付けで、「平成 27 年度第 3 回北西太平洋サンマ中短期漁況予報」が発表されました。本予報は、国立研究開発法人水産総合研究センター東北水産研究所、北海道～千葉県までの各水産試験研究機関が内容を検討し、一般社団法人漁業情報サービスセンターが取りまとめ、サンマの中短期漁況予測を行ったものです。予報の内容は以下のとおりです。

〈今後の見通し(平成 27 年 10 月上旬～11 月中旬)のポイント〉

来遊量

- ・道東海域では、10 月上旬は来遊量が増加して中位水準となる。10 月中旬以降は、来遊量が減少する。
- ・三陸海域では、10 月中旬になると来遊があり、10 月下旬は中位水準となる。
- ・常磐海域では、11 月上旬になると来遊がある。



予測の概要

海 域		10月上旬	10月中旬	10月下旬	11月上旬	11月中旬
道東海域	来遊量	→	→	→	→	
	動向	中位増加	低位減少	低位減少	断続的	
	漁 場	落石～釧路沖 襟裳岬沖	落石～ 襟裳岬沖	落石～ 襟裳岬沖	襟裳岬沖	
三陸海域	来遊量		→	→	→	→
	動向		低位増加	中位増加	中位減少	低位減少
	漁 場		北部	北部～南部	北部～南部	南部
常磐海域	来遊量				→	→
	動向				低位増加	中位増加
	漁 場				北部	北部～南部

□※詳細については、国立研究開発法人水産総合研究センターのホームページに掲載されています(掲載先 URL : <http://abchan.job.affrc.go.jp/>)。